

活動報告（5月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：みかん施肥回数削減の実証試験を始めました

日時：令和4年5月2日（月）

場所：静岡県浜松市



調査の様子

みかんの生産現場では、1経営体当たりの栽培面積の拡大や生産者の高齢化に対応するため、省力化が求められています。温州みかんの施肥は、年3回、施用するのが一般的ですが、今回、肥効調節型肥料を活用し、施肥回数を年2回及び年1回に削減する検討を始めました。

4月28日（木）、JAみっかび、静岡経済連及び西部農林事務所の3者で試験設計の検討を行い、5月2日（月）から浜松市北区三ヶ日町内の園地で調査を始めました。

今後も関係機関と連携して、果実品質や樹体栄養に及ぼす影響等を調査していきます。